

いのちについて、考えよう



日々の生活の中で、自分や周りの人たちや生き物の「いのち」について
感じたり考えたりしたことはありますか？
学校や家庭で、うれしい・つらいなど、「こころ」が動く出来事がありましたか？
あなたが「いのち」「いのちの大切さ」「こころ」について感じたことや体験したこと
考えたことをメッセージやポスターにして、自分のこころと向き合ってみませんか。

■ 応募のしかた

【内容】「いのち」「いのちの大切さ」「こころ」について感じたこと、体験したこと、考えたことを
絵やメッセージにしてください。

【作品の応募方法】

- ① 作品や氏名等の公開・非公開について、保護者の方と相談して、下部の同意書を記入してもらい、
ポスターや原稿用紙の裏にのりやテープで貼り付けてください。
- ② 作品は担当の先生に提出してください。名前の記入と同意書を貼ったか、必ず確認してください。

	ポスター	メッセージ
用紙	画用紙(四つ切サイズ)	原稿用紙2枚以内(400字づめ・用紙サイズ不問) 2枚になる場合は、左上をホチキスで留めてください。
かき方	絵の具などでかいてください。 絵の背景も色をぬってください。	先頭行に「題名」・2行目に「氏名」 3行目から本文を書いてください。

※題名不明の作品は「いのちをつなぐ手紙」とさせていただきます

■保護者の方へ～作品や氏名等の公開・非公開をお選びいただけます

- ・非公開をお選びいただいた場合 ⇒ 浜松市精神保健福祉センターの職員のみが作品を見せていただきます。
 - ・公開をお選びいただいた場合 ⇒ 学校名・市名は伏せてラジオやパネル展示等で公開される予定です。
- ※ ラジオ・パネル展示での公開時には、該当する方に学校を通じて事前にご連絡します。
- 【ご了承下さい】メッセージ内の誤字脱字や個人が特定される可能性がある情報については、修正させていただく場合があります。

■ お問い合わせは、浜松市精神保健福祉センター いのちをつなぐ手紙担当まで

〒430-0929 浜松市中央区中央一丁目12-1 県浜松総合庁舎4階 TEL 053-457-2709

..... この線で切り取り、作品の裏面に貼り付けてください

【学校名】浜松市立

小学校

【学年・組】

年

組

【氏名・ふりがな】

(ふりがな)

【応募作品】

ポスター

・

メッセージ

【作品公開について】

公開

・

非公開

【作品題名】

【保護者同意】

上記内容に同意します。(保護者氏名:自署)

浜松市精神保健福祉センターでは、自殺対策事業として 「いのちをつなぐ手紙事業」を行っています。



◇ いのちをつなぐ手紙とは？

浜松市が平成21年9月10日「世界自殺予防デー」から始めた、全国的にも珍しい手紙による相談事業です。

専用の便せんに、「相談したいこと」「いのちについて考えたこと」などを書いて、ポストへ投函していただくと、浜松市精神保健福祉センターへ届きます。ご希望の方には相談員が手紙や電話でお返事を差し上げます。



◇ 便せんはどこに置いてありますか？

◇ 切手は必要ですか？

市役所や区役所、行政センター、市内図書館、大型ショッピングセンターなどに置いてあり、切手不要で投函していただけます。

◇ いのちをつなぐ手紙の冊子を、毎年刊行しています

市内の小学5、6年生を対象に、いのちに関するメッセージやポスターを募集しており、作品の公開に同意いただいた方のみ冊子に編集して、毎年3月に刊行しています。（冊子は学校にプレゼントしています）

また、専用の便せんでメッセージを送ってくださった中で、「公開してよい」と同意をいただいた市民の方の作品も掲載しています。

「はままつ電子図書」で電子版（ログイン不要）を公開しているほか、冊子版を、浜松市精神保健福祉センターや市民協働センターはまこらで無料配布しています。



また、FM Haro!の番組内で、掲載作品の朗読による紹介も行っています。
（作品紹介はすべて匿名となります。）

◇ 3月の自殺対策強化月間には市役所関連施設等で展示会を開催します

毎年3月に、応募していただいた作品を市役所関連施設等で展示するイベントを開催します。同じ年代の仲間は「いのち」についてどんなことを感じているのか、どんな体験をしているのか、いろんな思いや考えに触れていただけます。



市役所での展示の様子

「いのちをつなぐ手紙」についてのお問い合わせは、
浜松市精神保健福祉センターへ（TEL 053-457-2709）